

**令和2年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会  
第1回役員会（メール会議）議事録**

日時：令和2年4月24日（金）発議　5月2日（土）審議完了

方式：メール審議

送付者：山崎 要一、福本 敏、空田 安博、尾崎 正雄、牧 憲司、藤原 卓、  
藤田 優子、小笠原 貴子、岡 暁子、西口 美由季、稲田 絵美、橋本 敏昭、  
今村 均、舩元 康浩、高風 亜由美、森 奈千子、木船 敏郎、井上 浩一郎、  
宮川 尚之、竹島 勇、柳田 憲一、奥 猛志、西田 郁子、石谷 徳人、  
岩崎 智憲、柳澤 彩佳、村上 大輔（敬称略）

1. 報告事項

1) 令和2～3年度 役員紹介

2) 日本小児歯科学会九州地方会会則について

日本小児歯科学会九州地方会会則の変更点として、本会事務局を鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野内におくこととなった。

3) 第38回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について

第38回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、4月20日の本会からの連絡により、本年度は全ての地方会大会が中止となった。

2. 審議事項

1) 令和元年度日本小児歯科学会九州地方会会計報告（橋本先生）

2) 第37回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会会計報告（西田先生）

3) 1) および2) に対する会計監査報告（奥先生、岡先生）

4) 令和2年度九州地方会事業計画

学術活動として学術大会や研修セミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により自粛することとなった。広報活動の強化のためのHPの活性化を継続する。また、例年通りニュースレターを発行する。

5) 令和2年度九州地方会予算案

資料として提出した予算案は前会長庶務の馬場先生から今年1月に本会へ提出され、3月の役員会で承認されたものである。そのため、地方会大会が開催される前提での予算案となっている。

6) 地方会大会優秀発表賞案（牧先生）

第38回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の開催を前提として検討していた

が、新型コロナウイルス感染拡大により大会は中止となった。

7) ニュースレターの発刊について (村上先生)

上記について、役員 27 名による書面決議を実施した結果、

提出：23 名、未提出：3 名、意見のみ：1 名

承認：23 名、未回答：4 名

以上の通り、過半数の承認を得られた。予算案についてはコロナウイルスの感染が拡大する以前に本会の承認を得ていること、また、事業計画については自粛の続く現状では検討も難しいことから、具体的な提案を控えている。

必要に応じて、秋の第 2 回役員会では修正案等の検討も予定している。